

## 下池 No.20【水確保以外】ハンノキ林の保全・再生 ハンノキの若齢樹が生育できる環境を創出する。

### ○前提

- ・用地取得範囲と調整を図りながら整備を進める。
- ・ハンノキ林の地盤高、水路の敷高等はモニタリングを行い、設定する。

### ○整備内容（配慮事項）

- ・現存するハンノキのうち、老木は除去し、幼木を保全する。
- ・隣接するワンドから水路を敷設し、ハンノキ林を湿地化するとともに、老木を除去した跡地を切下げることにより、ハンノキの発芽環境を整える。これにより、ミドリシジミやオナガミズアオなどの生息が期待できる。
- ・ハンノキ林内は微地形を創出する。
- ・ハンノキ林を良好な状態に維持できるよう、必要に応じて間引き等の密度管理を行う。

